

けせん絆

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

優しさ と 信頼 の ある 医療 の 実現

目次

身近な病気 大腸癌

新任医師・研修医の紹介

患者総合支援センターについて

TOPICS

お知らせ

未来かなえネットより

身近な病気 大腸がん

近年、日本人の食生活の変化により、大腸がんになる人が増加しています。

今回は大腸がんについて、外科長の星田先生に解説していただきました。



●大腸がんとはどんな病気？

大腸は小腸の終わりから肛門までの約2mの腸管で、肛門に近い直腸とそれ以外の結腸に分けられます。大腸がんは腸管の内側の粘膜から発生する腫瘍で、進行するに従い徐々に大きくなり、大腸の壁に深く侵入していき、さらには大腸の外側に露出していきます。

また、進行すると周囲のリンパ節に転移を起こしたり、血液の流れに乗って肝臓や肺などに転移を起こしたりします。

大腸の外側に露出した腫瘍からお腹の中にがん細胞が散らばる腹膜播腫とよばれる転移もあります。

●大腸がんの症状は？

はじめは無症状なことが多いですが、腫瘍が大きくなると血便や下痢・便秘などの便通の異常、お腹のはり、腹痛などの症状を起してきます。

また、腫瘍のために腸の通過が滞ったり、腸管が破裂したりすると、緊急の処置や手術が必要になることもあります。

●大腸がんの検査について

検診で便潜血を指摘されたり、前頁のような症状がある場合は、大腸の内視鏡検査で腫瘍を観察し、組織の一部を採取して病理検査で「がん」かどうかを調べます。

また、バリウムを肛門から入れる大腸の造影検査でがんの場所や大きさ、腸の狭さの程度などを検査します。

CT検査でがんの大きさや周囲への拡がり具合、リンパ節転移や肝転移・肺転移などの有無を調べます。

●治療法は？

腫瘍が粘膜にとどまっている場合は、内視鏡での治療が可能です。それよりも腫瘍が深いものやリンパ節転移がある場合は手術で腫瘍周囲の大腸と転移の可能性のあるリンパ節を切除する手術を行います。切除した部分の腸と腸をつなぎ合わせますが、直腸がんのなかで特に肛門に近い場合は腸をつなぐことができず、人工肛門の手術となることもあります。

がんの進行度や場所により、数カ所の小さな傷でお腹の中を内視鏡で観察する腹腔鏡手術を行うこともあります。

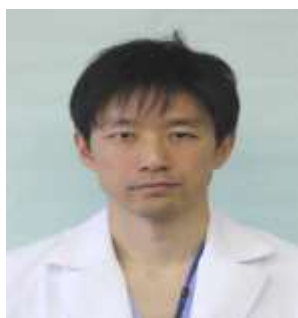
手術をしてリンパ節転移があった場合は、再発予防の抗がん剤治療を行います。また、手術で切除することができない場合や、手術後に再発してきた場合には、抗がん剤治療を行います。再発の状況によっては、放射線治療を行うこともあります。

大腸がんの患者さんに対しては、内科、外科、放射線科などが連携し、病気の進行度や患者さんの状態を総合的に判断して内視鏡治療、手術治療、放射線治療、抗がん剤治療などを適切に組み合わせて治療にあたります。

早期に発見し、適切な治療を行うことで根治する可能性が高い病気です。定期的な検診を受け、症状がある場合には早めに受診しましょう。

新任医師の紹介

平成29年4月より新たに着任した医師・研修医です。よろしくお願いします。



循環器科長
石川 有



地域医療科長
鈴木 忠



糖尿病内科医長
八代 諭



小児科医師
鈴木 悠



産婦人科医師
川村 英生



整形外科医師
内潟 洋大



臨床研修医
加藤 毬乃



臨床研修医
下山 賢



臨床研修医
宋 吉和



臨床研修医
新里 史子



臨床研修医
森野 豪太



臨床研修医
(岩手医大)
若盛 亮



患者総合支援センター 「クローバー」の設置について

当院では、平成29年6月より患者さんが安心して医療を受けるためのサポート体制を充実することを目的に、患者総合支援センターを設置しました。

患者総合支援センターは4つの業務を担当します。

- 入退院支援
- 医療相談
- 地域医療福祉連携
- がん相談支援

患者総合支援センターでは、医師・看護師・医療相談員・薬剤師・管理栄養士・事務職員が対応いたします。

医療費や、介護相談・福祉サービスのこと、その他病気に関するご相談、心配なことや不安に思うことなど、遠慮なくお話しください。

場所は、正面玄関を入りすぐ左手のお部屋です。



患者総合支援センター長あいさつ

日本は世界に先駆け高齢者社会に突入しており、皆が安心して暮らせる地域作りが喫緊の課題となっています。医療・福祉・介護に関しては、地域医療構想、地域包括ケアシステムを実践していくことが求められていますが、地域の特性に応じた取り組みが必要となり、気仙地域でも現在進行中というのが実状です。

このような時代からのニーズに対応していくため、平成29年6月より当院では患者総合支援センター「クローバー」を開設しました。

クローバーが行う業務の柱は、入退院支援、患者相談、地域医療福祉連携、がん相談支援の4つで、看護師、社会福祉士、事務等専任のスタッフが配置されています。具体的な仕事は、当院の外来や入院治療を受ける際に必要となる事項の説明や同意書等の作成支援、利用できる社会保障制度など社会資源の紹介、地域の診療所、医療福祉介護施設との連携、がん患者さんの治療や生活のサポート等です。

皆様が当院を利用しやすくなり、地域にある関係施設との架け橋となれることを目指しています。新しい部署であり、皆様からのご意見を聞きながら、お役に立てるようスタッフ一同頑張ります。よろしくお願い申し上げます。

★広報誌「けせん絆」では全4回に分けて患者総合支援センターの各部門をご紹介します。

今回は「入退院支援部門」です。

入退院支援部門では、入院が決定した患者さんやご家族から、入院に必要な情報の聞き取りや必要書類の説明を行うとともに、入院に際し不安な点・疑問点などに入院前面談で対応いたします。また入院治療が済み、退院する際の患者さん・ご家族の希望を確認し、退院後の療養環境を整えるための支援をいたします。

患者さんの受診から入院・治療・退院の際の不安、疑問や相談をスタッフが共に考え、患者さんおひとりおひとりに合った医療が受けられるよう支援する病院の窓口です。お気軽にご利用ください。



岩手県立大船渡病院統括副院長
患者総合支援センター長
淵向 透



TOPICS

「オープンホスピタル2017」が行われました

8月8日、医療職を目指す高校生を対象とした「オープンホスピタル2017」が行われ、大船渡高校の1・2年生32名が参加しました。

参加した生徒さんたちは、各職種の若手職員と業務内容や志したきっかけなどについて座談会を行ったり、現場で使用されている医療器具を用いた気管挿管や鏡視下手術などの体験学習を行ったりしました。

若い人が医療職を志し、気仙地域の医療を支えるような存在になってほしいですね。



夏の風物詩「市民道中踊り」に参加しました

8月5日、魚市場周辺で市民道中踊りが開催されました。

お馴染みの「気仙甚句囃子」、「大船渡椿音頭」に合わせて、気仙内外の22団体が、色とりどりの浴衣に身を包み会場を華やかに染め上げました。

4年連続の参加となった大船渡病院チームは、幹部職員から若手職員まで総勢約70名が会場を賑わせました。初めて参加する職員もたくさんいましたが、楽しく踊れたようでした。

来年も参加して大船渡を盛り上げていきましょう。



大規模改修工事の実施について

当院では平成29年2月から平成32年3月末まで、施設及び設備の老朽化に伴う大規模な改修工事を行っています。

この工事は、外壁工事、電気工事、劣化設備更新工事、外構工事と大船渡病院全体に及ぶものであり、どのようにして気仙の医療及び患者さんへの影響を抑えつつ診療と工事を継続していこうか苦慮しているところです。現在は、救急センターと精神病棟、本院中央ホールや各外来など広範囲にわたり工事を行っています。

また、各方面よりご指摘いただいております長年の課題でありました駐車場不足についても工事が進んでおり、幾分解消されつつあります。平成30年度にはもう少し増える予定となっています。

工事期間中については、騒音や振動など、様々な影響が考えられます。影響は最小限となるよう努力しますが、どうしても発生してしまいます。ご理解とご協力をお願いいたします。



救命救急センター



本院中央ホール

ひとにやさしい駐車場を整備しました

ひとにやさしい駐車場とは、通常より幅の広い「車いす使用者用駐車区画」(いわゆる車いすマークがある駐車場)のことで、障がいのある方が優先的に利用することのできる駐車場です。

ひとにやさしい駐車場を利用するためには、岩手県が定めた要件を満たしており、利用証を持っていることが必要です。利用証の手続きは、大船渡保健福祉環境センターで行うことができます。

なお、あくまで優先利用の明示であり、車いす駐車区画の利用保証を行うものではありませんので、ご了承のうえご利用ください。



「未来かなえネット」

ご家族の健康のために、ぜひご参加ください！

進化した「未来かなえネット」とは？

最新の情報通信技術で「ご病気・お薬・検査結果」などの情報を共有し、
住民ファーストと言える医療・介護体制の提供が可能になりました
この先進的な取り組みが評価され、国・岩手県も「未来かなえネット」を推奨しています



どんな良いことがあるの？

- ①救急車と救急救命センターを直結し、いざというときの安心を提供します！
- ②余分な検査や、薬の重複を防ぎ、医療費負担を軽減します！
- ③専門職が、患者情報を同時に共有することで、速やかに適切な治療が可能になります！
- ④万一の災害の際にも、情報を残すことができ、治療・介護を継続しやすくなります！

＜未来かなえネットの参加施設＞（H29年度4月利用開始予定含む）

病院	■ 大船渡病院 ■ 高田病院 ■ 希望が丘病院
医科診療所	■ 滝田医院 ■ 山崎内科医院 ■ 山浦医院 ■ えんどう消化器科内科クリニック ■ 大津医院 ■ 鳥羽医院 ■ いとう耳鼻咽喉科クリニック ■ 鳥羽整形外科医院 ■ 及川皮膚科クリニック ■ 飯塚眼科医院 ■ 岩渕内科医院 ■ 鶴浦医院 ■ 済生会陸前高田診療所 ■ 国保二又診療所 ■ 住田地域診療センター
歯科診療所	■ 大船渡市国保歯科診療所 ■ ちば歯科医院 ■ 吉田歯科医院
調剤薬局	■ 気仙中央薬局 ■ コスモ薬局中央店 ■ つくし薬局細浦店 ■ ユタカ薬局 ■ つくし薬局猪川店 ■ つばき薬局 ■ よこさわ薬局 ■ つくし薬局大船渡店 ■ 気仙中央薬局高田店 ■ そうごう薬局高田店 ■ 森の前薬局 ■ そうごう薬局住田店
介護事業所	■ 富美岡荘指定居宅介護支援事業所 ■ 福祉の里指定居宅介護支援事業所 ■ 百年の里 ■ 祥風苑 ■ 特別養護老人ホーム富美岡荘 ■ 富美岡荘ホームヘルプ事業所 ■ 蔵ハウス大船渡 ■ つばきの丘 ■ こころ介護センター ■ こころデイサービス ■ JAおおふなとケアセンター ■ すみた荘 ■ 高寿園 ■ 気仙訪問看護ステーション ■ 気仙指定居宅介護支援事業所 ■ ケアプランセンター気仙 ■ あゆみ訪問看護ステーション ■ あゆみ居宅介護支援高田事業所 ■ 訪問リハビリステーションさんぽ ■ 訪問リハビリステーションさくら ■ 松原訪問看護ステーション ■ 松原指定居宅介護支援事業所

未来かなえネット申込者数

9,007名(平成29年8月1日時点)

お問い合わせ先：未来かなえネット（<http://www.kanae-net.com/>）

（問合せ受付時間：9：00～16：00 ※土日・祝日除く）

〒029-2311 住田町世田米字川向96-5 住田町保健福祉センター内

TEL：0192(22)7261 Email：mirai-kanae@rondo.ocn.ne.jp



＜○は診療日、△は特殊外来（完全予約制）＞

階	No.	診療科	時間帯	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	受付終了	特殊外来・その他
1階	受付1	循環器科	午前	○	○ △心臓外科外来 (第1、第3、第5)	○	○ △ペースメーカー外来 (第2、第4)	○	11時00分	●新患は紹介状が必要。 ●再来は予約制。 ●ペースメーカー外来⇒第2・4木曜日 ●心臓外科外来⇒第1・3・5火曜日
		神経内科	午前	---	○	---	○	○※1	11時00分	●紹介患者及び予約診療 ※1 金曜日は第1・3・5週のみ。 新患は火曜、木曜のみ（金曜は再来予約患者のみ）
		血液内科	午前	○	---	○	---	○	10時00分	●紹介患者及び予約診療 ●応援医師による診療
	受付2	内科 消化器科	午前	○	○ △糖尿病外来 (第1、第3)	○	○	○	11時00分	●新患は紹介状が必要。 ●再来は予約制。 ●糖尿病外来⇒隔週火曜日
		外科 (麻酔科)	午前	○	○	○	○ △血管外来 (第2、第4)	○	11時00分	●乳腺外来 第2・4火曜日 午後 ●血管外来 第2・4金曜日 12:00より診察 ●ストーマ外来 随時受付 受診前に電話でお問い合わせください。 ●麻酔科は医師不在のため休診中です。
			午後	---	△乳腺外来 (第2、第4)	---	---	-	---	
		緩和医療科	午前	---	○	○	---	---	11時00分	●診察は外科外来で行います。
	受付3	小児科	午前	○	○	△心臓外来 △乳児健診	○ △消化器内科外来	○ △アレルギー外来	11時00分	●慢性疾患外来 月曜日・水曜日 午後 ●予防接種 月曜日・金曜日 午後 ●心臓外来 火曜日 午後 第2金曜日 午後 第3水曜日 午前 ●乳児健診 水曜日 午後 ●新生児フォロー外来 水曜日 午後 ●消化器内科外来 第1木曜日 午前 ●腎臓外来 第4木曜日 午後 ●内分泌外来 第3木曜日 午後 ●アレルギー外来 第1金曜日 午前 ●小児外科外来 第2金曜日 午後 ●血液外来 偶数月第3金曜日 午後
			午後	△慢性疾患 △予防接種	△心臓外来	△慢性疾患 △新生児フォロー	△乳児健診 △腎臓外来 △内分泌外来	△小児外科 △予防接種 △心臓外来 △血液外来	金曜日の予防接種は第1・3・4・5週のみ実施します。	
		整形外科	午前	○	---	○	○	○	10時30分	
		呼吸器科	午前	○	○ △呼吸器外科	○	○	○	11時00分	●新患は紹介状が必要。 ●再来は予約制。 ●当院医師による診察日 ・呼吸器科 火曜日、木曜日の午前 ●応援医師による診察日 ・呼吸器科 岩手医科大学医師 月曜日、水曜日、金曜日 ・呼吸器外科 岩手医科大学医師 毎週火曜日午前 県立中央病院医師 第3又は第4水曜日午後 ・呼吸器内科 県立中央病院医師 第2木曜日午後
			午後	---	---	△呼吸器外科	△呼吸器内科	---	---	
	受付4	脳神経外科	午前	○	○	○	○	○	11時00分	
		泌尿器科	午前	○※2	○※2	○	○※2	○※2	11時00分	※2 新患は11時30分から診察（水曜日以外） ●新患は紹介状が必要。 ●再来は予約制。
		放射線科	午前	---	---	○	---	---	11時30分	●火曜日 予約新患 ●水曜日 予約再来
			午後	---	○	---	---	---	---	
2階	受付5	産婦人科	午前	○	○	○	○	○	11時00分	●母親学級⇒金曜月2回参加自由、無料です。
			午後	△すくすく助産外来	△助産外来	△すこやか助産外来	△助産外来	母親学級 △すくすく助産外来	---	
		耳鼻咽喉科	午前	○	---	---	○	---	11時30分	●月曜日、木曜日とも毎週診察
	受付6	形成外科	午前	---	---	○	○	---	11時00分	
		精神科	午前	○	○	○	---	○	11時30分	●デイクア 火曜日 午前 デイクア 水曜日 〃 デイクア 金曜日 〃
			午後	---	△ストレス外来	---	---	---	---	
		眼科	午前	---	○	○	○※4	○	10時30分	※4 木曜日午前と金曜日午後は完全予約制 ●火曜日、水曜日の午後診察は14時開始
			午後	---	○	○	---	○※4	15時00分	
		皮膚科	午前	○	○	---	---	○	11時00分	

【備考】 ①他病院へ診療応援、学会等で担当医師が不在になる場合や診療日が変わる場合があります。

②診察待ち時間解消のため診療予約制を導入しておりますのでご利用ください。

③救急患者さんは、上記に関わらず随時、受付、診療いたします。

④ご紹介等は地域医療福祉連携室までお願いします（救急を除く）。

⑤当日の患者紹介は担当診療科へご連絡の上、FAX送信してください。

当院の状況 | 診療活動報告

※数値は平成28年4月～平成29年3月の平均値による

○本院の状況（救急センター除く）

平均入院患者数 282人/日
平均外来患者数 698人/日
月末病床利用率 62.9%
平均在院日数 15.9日

○救急センターの状況

平均入院患者数 6人/日
月末病床利用率 42.2%
平均在院日数 2.4日

○救急外来の状況

救急患者数 1,107人/月
救急搬送車等受入数 224人/月



IWATE PREFECTURAL OFUNATO HOSPITAL

岩手県立大船渡病院

〒022-8512 岩手県大船渡市大船渡町字山馬 越 10-1

TEL.0192-26-1111 FAX.0192-27-9285

URL:ofunato-hp.com Email:EA1002@pref.iwate.jp

編集・発行 岩手県立大船渡病院広報委員会